

シリーズ
interview
第68回

この人に聞く

山崎晴美さん・貫目七菜さん
里平弥生さん・出来瑞さん

今回のインタビューは、4月29日に開催された「第51回織田幹雄記念国際陸上競技大会」小学校女子400メートルリレーで優勝した海田東小学校女子チームのみなさんにお話をしました。

聞き手／大高下光信委員・小田久美子委員



東小の4人で力を合わせて優勝したよ
(左から山崎さん、貫目さん、里平さん、出来さん)

●これからの活躍を楽しみにしています。ありがとうございました。

出来 平 新記録を目指したいです。努力したことを活かし、県大会でメダルを取りたいです。また、色々な大会に出たいです。

貫目 あきらめない心で、なんでも挑戦していきます。

●これからの目標や将来の夢を教えてください。

出来 平 アンカーというプレッシャーの中、この四人で優勝できてうれしかったです。

貫目 バトンのミスがあっただけ、優勝できてうれしかったです。

●リレーで優勝したときの感想を聞かせてください。

山崎 たくさんの人の中で緊張したけど、四人でバトンをつなげて優勝できてうれしかったです。

皆さまから寄せられたお便り

●「乳幼児医療費等助成制度」がH30年1月から、対象年齢が小学3年生までに拡大したのがとてもありがたいです。小学6年生までだともっと助かります。(40代 女性)

●新庁舎に、ぜひ町民が気軽に利用しやすい施設やイベント、求人情報であったりカフェスペース等の憩いの場を設けてほしいです。(40代 女性)

●海田市駅南口の自転車置き場が多すぎて利用しにくい。もう少し置き場を何とかしてほしいです。(20代 女性)

●各議員さんに興味を持ち、町長、教育長さんの考えを紙上で見るのが楽しみです。皆さん町民の為に頑張ってください、期待しています。私も一町民として、一度は議会に参加して傍聴できればいいなと思っています。(60代 女性)

●庁舎移転とJR高架事業は、私が生きている間にしてほしい。(60代 男性)

※お便りありがとうございました。頂いたご要望につきましては、執行部にお伝えします。これからもどんどんお寄せください。待っています。



交通弱者にやさしい町に

前田 勝男 議員

交通弱者



質問（議員） 免許証の返納者や健康的に弱い立場の人を救済するには、循環バスでもなおカバールシキれない。社会的に言う「交通弱者」救済のため、町内全域の人を対象に、200円、300円位のタクシー助成券を発行する考えはないか。管理はマイナンバーなどにより利用者確認をすれば良いと思うがどうか。

Q 救済策は
A 様々な方法を検討する

答弁（町長） 交通弱者の対策として、タクシー助成券の発行や管理の方法について他市町の状況を調査研究する。また、国信二丁目、新町も含め循環バスを利用し難い地区については、循環バスの運行形態見直しやタクシーを組み合わせるなど様々な方法を検討し、地域公共交通会議にはかつていく必要があると考えている。

その他の質問

●入札規定の見直しを

宗像 啓之 議員

海田市駅南口駅前広場



Q 一般車と公共交通機関との通行区分は

A 安全性を踏まえて検討していく

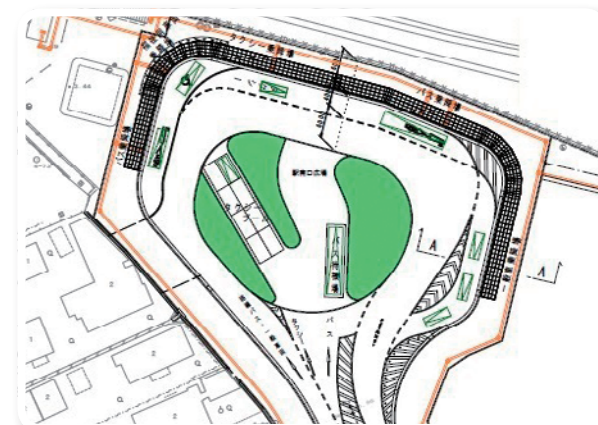
質問（議員） 海田市駅南口駅前広場の工事では、一般車とバス・タクシーなどの通行区分が明確になっていないが。

質問（議員） 区画整理により現在は広くなった駅前広場であるが、今まで、駅及び周辺施設の送迎のために混雑が続くバス運行の妨げになり、3回も通行区分を変更している。もっと研究して工事をするべきではなかったのか。

答弁（建設課長） 現計画のまま工事を行い、使用開始後、状況を確認しながら検討する。

その他の質問

●危機管理は



一般車両との通行区分のない計画